

FAX送付のご案内

衆議院議員 \_\_\_\_\_ 様 送信日 平成 21 年 11 月 30 日

FAX No. \_\_\_\_\_ 送信枚数 1 枚

先だって 第 10 回世界華商会議 よりお送りした FAX に続いて、  
お送りします。

私が議論を続けた、この会議に参画する華商の政府・財閥 等をトップとして、  
成長をもたらす大規模な新産業(環境プロジェクト)づくり が、まさに目白押しとなっ  
ております。

(温家宝首相がシンガポール政府と FTA を締結した上で進めている天津エコシティは、  
その一例です。)

- 同華商会議に参加するトップたちへの提案と議論を行いました、  
次のようなシナリオづくりが可能であることを確認しましたので、お伝えします。

日本が “Economic Hub Vision” = ハブ化推進法案 を成長戦略に据え、  
推進させるのであれば、  
「対日投資」と「新産業への共同開発」に思い切った魅力を持たせている法  
案内容によって、日本の企業が外へ出るのみでなく、対日投資を得て、  
『 数多くの、日本への姉妹プロジェクト=双方向の新産業(環境プロジェクト)づ  
くり を地方に向かわせ、日本へ内需をもたらすことが可能 』 となります。

(彼らはかつて、日本の技術を誘導核とした、蘇州、無錫等の大規模産業開発が、日本との  
間で双方向に欠けたために完成度の低いものとなったことを、反省している。)

“First World (Ecology) Hub” = 質重視の経済ハブ・ビジョン(100 兆円市場創出、  
300 万人雇用創出を目標)の内訳のひとつとして、雇用の創出が見込まれるものと  
考えます。

※ 天津エコシティは、温家宝首相—MAH Bow Tan 国家開発省大臣、Yaacob Ibrahim 環境省  
大臣、政府系企業 Keppel Land CEO Mr. Kevin Wong 氏 ——との間で進められております  
が、当方からの対日投資提案により、日本での姉妹プロジェクトづくりについて打診を進めて  
おります。

鈴木 浩二

アドバイザーとして、  
石原 信雄

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3-6-14三久ビル8階  
TEL : 03-3597-0012 FAX : 03-3597-0016  
E-mail : super\_studio\_inc@ybb.ne.jp URL: <http://superstudio.jp>